款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	1	1	教育委員会費	2,668 千円	2,394 千円	358～361

【教育総務課】

○教育委員会　　2,394 千円

■定例教育委員会の開催

令和 5 年度は 12 回開催しました。

委員会では、規則・要綱等の制定・改正、各種委員・審議会委員の任命又は委嘱等計 53 件の議案について審議を行いました。

【定例教育委員会】

■各種研修会への参加及び視察研修の実施

佐世保市で開催された県市町村教育委員会連絡協議会の研修会及び県市町村教育委員会研究大会に参加し、分科会ごとのテーマに沿って情報交換や意見交換を行いました。

また、佐賀市で開催された九州地区市町村教育委員研修大会に出席し、九州各県の市町村教育委員との情報交換を図るとともに、教育行政の充実・発展に寄与するため資質を高めました。

■教育委員の活動状況

教育委員会や総合教育会議などの各種会議、運動会、学校経営訪問及び各種式典等への及び各種式典等への参加など、年間で 63 回の活動を行いました。

【島原市教育委員会表彰】

○総合教育会議

・開催日時　令和 6 年 1 月 26 日（金）

・参加者　市長、教育長、教育委員、市職員

・議題

（1）島原市教育大綱について

総合教育会議に出席し、上記協議題について市長と協議するとともに意見交換を行いました。

【総合教育会議】

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	1	2	事務局費	361,775 千円	344,873 千円	360～367

【教育総務課】

○北村西望賞教育美術展　　636 千円

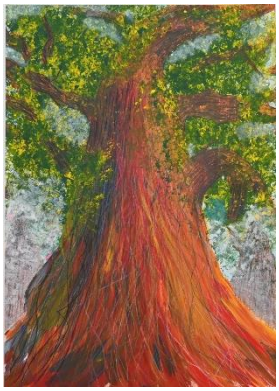
名誉市民故北村西望氏を顕彰し、市内小・中学校児童生徒の美術教育振興に資するため、北村西望賞教育美術展（第 45 回目）を開催しました。平面の部及び立体の部　出品数 256 点

・北村西望賞、奨励賞授賞状況　　（単位：人）

区分	小　学　校		中　学　校	
	西望賞	奨励賞	西望賞	奨励賞
平面の部	2	6	1	3
立体の部	2	6	1	3

「ザリガニおおきいな」　前田　萌花（大三東小）

「アコーディオンをひく友だち」
内島　壮太郎(第一小)



「樹木」　伊達　若葉（三会中）

「頭を入れたら泳げたよ」前川　凛咲(第一小)

「カバのひなたぼっこ」　森本　理仁(第二小)

「花かご」　髙木　美花（第一中）

○小・中学校学力向上対策事業　　5,203 千円

全国学力・学習状況調査及び県学力調査、市学力調査を令和５年４月に実施しました。

本事業は児童生徒の学力の定着状況を把握・分析し、学力向上に向けての取組の一層の充実を図ったり、習熟度に応じた個別対応を図ったりするために学力調査を実施しています。

・全国学力学習状況調査及び県学力調査を実施したことで、全国平均や県平均と市全体また学校別の学力の定着状況を比較し、課題を把握することができました。

・市学力調査については小学校２・３・４年の国語、算数において全ての学年、教科で平均正答率が全国平均を上回ることができました。また、中学校１年の国語・数学においても全国平均を上回ることができました。特に小学校２年生、国語・算数、３年生算数、中学校１年生数学では、＋3.0 以上の成果がありました。

以上のことから、本市の小・中学生の学力は、期待される一定の学力が身に付いている状況であります。学力向上に向け、全国、県、市の学力調査の結果をもとに数値目標を掲げ、ねらいに即した「書く活動」を重視した授業、補充学習、家庭学習の充実、タブレット端末の活用に学校全体で取り組んだ成果と言えます。

具体的実践事項

・市学力調査実施

小２～小４、中１・中２…国語、算数、数学、英語

・島原市学力向上研修会

小学校…年１回　中学校…年２回

・島原市教育講演会への講師招聘

長崎大学教育学部教授　長谷川　哲朗　先生　中止（台風６号接近のため）

○外国語指導助手招致事業　　31,390 千円

現代社会のグローバル化に対応できる児童・生徒の育成を目的に、外国語指導助手（ＡＬＴ）を招致し、中学校では週に 2～3 回、小学校では週に 1～2 回ＡＬＴを活用した授業を実施しました。現在、7 人のＡＬＴを配置しており、小学校 3・4 年生においてもＡＬＴを活用した授業を受けられるようになりました。

また、ＡＬＴを活用した事業として、中学校でのインターナショナルデーや、市内小学校５・６年生、中学校１・２年生を対象としたユネスコジオパーク島原市イングリッシュキャンプを開催しました。小学生のイングリッシュ・スピーチコンテスト市内選考会に、審査員として出席し、参加者への助言・賞賛等を行いました。

小学校においては、英語への興味・関心が高まり、中学校においては積極的にコミュニケーションを図ろうとする意識が育ちました。

氏名	年数	国籍	時数	配置校	訪問校	訪問校
リ　シショウ Li　Zixiang 2023.8.7～2025.8.6	1年目	U.S.A.	17	第一小 (17)		
タケウチ　クリスリン　ケイコ Takeuchi Krislyn Keiko 2023.4.10～2024.8.6（帰国予定）	2年目	U.S.A.	22	第二小 (12) 火水木	大三東小 (10) 月金	
ヒギンス　クリスティーナ Higgins Christina 2021.10.26～2024.7.31 （帰国予定）	3年目	U.S.A.	20	第一中 (12) 月木金	第四小 (8) 火水	
イブラヒム　ファラ アブドゥルナシル Ibrahim Farah Abdulnasir 2022.4.18～2025.7.31	2年目	U.S.A.	17	第二中 (6) 火木	第三小 (11) 月水金	
アンドリューズ　アイザック Andrews Issac 2021.11.8～2025.7.31	3年目	U.S.A.	18	第三中 (6) 月木	第五小 (12) 火水金	
バンダイク　アシュリー　ニコル VanDyke Ashley Nicole 2023.7.31～2025.7.30	1年目	U.S.A.	13	三会中 (5) 火水木	三会小 (8) 月金	
デルザイス　ケンドラ　アンドレア Delzeith Kendra Andrea 2022.7.25～2024.7.24（帰国予定）	②年目	U.S.A.	24	有明中 (9) 月水金	高野小 (5) 木	湯江小 (10) 火

（　）は週あたりの授業時数

○豊後高田市・島原市兄弟校児童会交流事業　　896千円

	島原市	豊後高田市	島原市	豊後高田市	島原市	豊後高田市
兄弟校	第一小学校	桂陽(けいよう)小学校	第五小学校	田染(たしぶ)小学校	大三東小学校	臼野(うすの)小学校
	第二小学校	高田(たかだ)小学校	三会小学校	草地(くさじ)小学校	高野小学校	三浦(みうら)小学校
	第三小学校	河内(かわち)小学校	三会小学校	呉崎(くれさき)小学校	湯江小学校	香々地(かかぢ)小学校
	第四小学校	戴星(たいせい)学園	大三東小学校	真玉(またま)小学校		

【交流地】　大分県豊後高田市　　【対象】　　島原市内小学生　　【交流日数】2泊3日

【内容】・参加者：児童会代表　各小学校3人（ただし、三会小・大三東小は4人）・ＰＴＡ代表

・引率者：島原市教育長（団長）・教育委員会（学校教育課）・教職員（校長・教諭・養護教諭１人を含む）

・豊後高田市長表敬訪問・各兄弟校・交流校児童交流・豊後高田市内視察

島原市が豊後高田市を訪問することも、今年度で８度目となりました。今回は、島原市の児童会代表 29 人、各小学校長 9 人と教諭・養護教諭 10 人、それに島原市ＰＴＡ連合会から 2 人と教育委員会 5 人の合計 55 人で、8 月 3 日～5 日までの 3 日間参加いたしました。

さらに、学校間の交流、ＰＴＡ会員同士の交流を通して両市の絆を深めた 3 日間でした。

特に、児童にとっては、豊後高田市の皆様との新しい出会いと交流の中から、両市の 300 年以上も続く「きずな」や「感謝の心」について学ぶ、機会となりました。

市長表敬訪問

全体交流会での本市児童の発表

○不登校児童生徒適応指導事業　　4,133 千円

心理的又は情緒的理由により登校できない状況にある児童生徒に対し、個別や小集団での相談・指導を行いながら、学校への復帰を目指し、集団生活に適応する力を育てました。

・適応指導教室「ひまわり教室」　　島原市北門町 130 番地

相談員数　2 人

開室日（時間）　毎週月曜日から金曜日までの週 5 日（午前 9 時 30 分～午後 3 時 30 分）

活動内容　①児童生徒に対する支援　　②保護者への支援　　③在籍校への支援

令和５年度 不登校児童生徒数	小学校	21 人
	中学校	65 人
	計	86 人

令和５年度 ひまわり教室通級者数	小学校	2 人
	中学校	9 人
	計	11 人

・不登校児童生徒数の推移

区　　分		H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
小学校	人数（人）	6	6	4	6	9	18	21
	割合（%）	0.25	0.26	0.17	0.25	0.39	0.78	0.96
中学校	人数（人）	26	25	22	29	35	55	65
	割合（%）	2.30	2.30	1.94	2.75	3.15	4.89	6.12
人数計（人）		32	29	35	26	44	73	86

（不登校とは、外傷病気等ではなく年間 30 日以上欠席があった児童生徒）

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	2	1	学校管理費	147,618 千円	140,066 千円	366～373

【学校教育課】

○各種施設管理委託料　14,549 千円

校舎監視業務や各種法定管理業務委託等により、施設の維持管理と安全確保に努めました。

○児童見守りシステム運用業務委託料　3,465 千円

児童の安全・安心を確保するシステムとして、令和４年度から新たな児童見守りシステムの運用を開始し、令和５年度には既設の端末感知用基地局（56 箇所）に加え、新たに学童保育施設等に 15 箇所設置しました。

【業務委託内容】

対象者	市内全小学校の１・２年生（特別支援学級と三会小学校長貫分校地区の児童は全学年）803 人
基地局	学童保育施設等（15 箇所）設置

○水泳授業補助業務委託料　4,087 千円

令和５年度の有明プール利用による授業は、大三東小学校、高野小学校、湯江小学校、三会小学校、長貫分校で実施しました。

○校務支援システム利用料　2,904 千円

教職員の業務負担、長時間労働を軽減し、教育の質を向上させることとして導入した校務支援システムにより働き方改革等の推進を図りました。

○学校管理備品購入費　　4,033 千円

器具の整備を行い、学校教育のよりよい環境づくりに努めました。

【備品購入の内訳】　　（単位：千円）

品　目	学　校　名	金　額
児童用机・イス	第一小・第五小・三会小・大三東小	1,536
OA 機器（プロジェクター等）	第三小・高野小・湯江小	693
その他机・イス	第一小・第二小・高野小	408
大判プリンター	第四小	396
その他	市内各小学校	1,000

○校庭芝生化事業　　39 千円

・事業目的　　児童の健全な育成と地域密着の交流拠点として学校校庭を芝生化します。第四小学校をモデル校として地元住民が主体となり校庭の低コスト・低管理のエコ芝生化に取り組みました。

・活動場所　　第四小学校運動場

・活動内容　　施肥、芝刈、水やり、除草作業等

○子育て応援新入学児童ランドセル支給事業　　6,147 千円

・事業目的　　子ども・子育て応援の一環として、保護者の経済的負担軽減と子どもたちの身体への負担を考慮して、新入学児童（新小学校１年生）に対し、ランドセルと同等の通学用かばんを支給しました。

・支給対象者　令和 6 年度に入学する児童全員（令和 5 年度年長児）（該当児童 358 人）

・製品は、重さ 930ｇ未満の「軽量リュック型通学用品」

・保護者が 3 色（レッド・ブラウン・ブルー）から選択

・6 月末に発注→1 月下旬に納品→2 月上旬各学校の入学説明会で保護者へ支給

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	2	2	教育振興費	109,441 千円	101,234 千円	372～377

【教育総務課】

○教育振興備品購入費　　252 千円

教育振興のために体育器具等を購入して、学校教育のよりよい環境づくりに努めました。

【備品購入の内訳】　　（単位：千円）

品　目	学　校　名	金　額
体育器具	第二小・第三小・第四小・湯江小	129
液晶テレビ	大三東小	87
ストップウォッチ	第五小	36

【学校教育課】

○野外宿泊学習事業（小学校）　1,112 千円

自然に親しませ、豊かな社会性と心身の訓練を培うため実施しました。

集団行動を通して友情を深め、寝食を共にすることで、規律・協力・連帯等の望ましい在り方を学ばせる好機となりました。

・実施小学校　全９校
・活動場所　長崎県立千々石少年自然の家　第一小、第三小、第五小、三会小
国立諫早少年自然の家　第二小、第四小、大三東小、高野小、湯江小
・日　　程　１泊２日　第一小、第二小、第三小、第四小、第五小、三会小、大三東小、湯江小、高野小
・活動内容　オリエンテーリング、ウォークラリー、ナイトハイキング、野外炊飯、課題解決ラリー、沢歩き、フィールドアスレチック、追跡ハイキング、星空ウォッチング、ボッチャ、イニシアティブゲーム、焼き板づくり等

【学校教育課】

○学校司書配置事業（小学校）　9,199 千円

学校図書館の環境整備の充実や、児童の読書活動の推進を図るために全小学校に学校司書を配置しており、その結果、不読者率１％以下を維持する等、図書館教育の充実を図ることができました。

・各小学校に学校司書を１人配置（計９人）
・1 日 6 時間の週 3 日配置

■貸出冊数の推移（児童一人当たりの年間平均貸出冊数）

区分	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
小学校	173.6	166.8	173.4	181.9	184.5	194.7	191.9

■不読者率（１か月に１冊も本を読まなかった者の割合）

区分	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
小学校	0.32	0.28%	0.26%	0.25%	0.00%	0.00%	0.00%

※ 島原市教育振興基本計画　目標　不読者率１％以下

【学校教育課】

○学習支援員事業（小学校）　15,584 千円

小学校においては、普通学級に在籍している児童のうち、教育上特別な支援を必要とする障害のある児童に対して、学校生活上の介助や学習活動上の支援を行いました。その結果、発達障害を含む障害のある児童の一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行うことができました。

また、医療的ケアが必要な児童への支援として、看護師免許を有した医療的ケア児等支援員を小学校に１人配置しました。

・小学校５校に支援員を１人配置、小学校４校に２人配置（計 13 人）
・1 日 5 時間の週 5 日配置

【学校教育課】

○幼児ことばの教室設置事業　888 千円

言葉に障害のある幼児の心身の健やかな成長をめざすため、指導及び相談を行い、障害を改善することができました。

【入退室等の状況】

区分	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
教育相談（件）	26	31	33	35	42	35	33	31
入室児（人）	32	24	30	25	30	23	27	29
退室児（人）	26	17	24	17	24	44	40	21

・第二小に支援員を１人配置。

・概ね週４日かつ半日を基本とし相談業務及び学校の実態に応じた業務を行いました。

【学校教育課】

○指定研究校補助金　　672 千円

毎年、小学校の２～４校程度（小・中学校で５校）を研究校に指定しています。指定を受けた学校は自校の課題や実情に応じた研究テーマを設定し、最終年度に研究成果を発表しました。

・１つのテーマに沿って学校単位で３年間研究に取り組むことを通して教師の指導力や授業力の向上を図ることができました。

・学校訪問や研究授業における指導助言を行いました。

令和５年度小学校研究指定校（４校）

学校名	研究テーマ	指定期間
第二小	主体的な学びで「わかった」「できた」喜びを感じる児童の育成 ～子どもが学び方を決める家裁解決を通して～	Ｒ４～Ｒ６年度 ２年目
第四小	自分の思いを生き生きと伝え合う主体的な児童の育成 ～効果的な言語活動の位置づけによる楽しい外国語活動・外国語科を通して～	Ｒ３～Ｒ５年度 ３年目
大三東小	自ら考え、主体的に学ぼうとする大三東っ子の育成 ～算数科における「数学的な見方・考え方」を働かせた授業改善を通して～	Ｒ５～Ｒ７年度 １年目
湯江小	「自ら学び生き生きと表現する子どもの育成」 ～数学的な見方・考え方を働かせる授業作りを通して～	Ｒ３～Ｒ５年度 ３年目

【教育総務課】

○ＩＣＴ推進事業経費　　27,690 千円

・ＩＣＴ支援員

ＩＣＴ教育にかかる機器類の操作支援や授業支援を目的に、令和５年度はＩＣＴ支援員２人を配置しました。

・フィルタリングソフト

ＧＩＧＡスクール一人一台パソコンが、インターネット利用時に有害サイト等へアクセスできないようにするためのフィルタリングソフトを購入しました。

・ＧＩＧＡスクールネットワーク管理保守業務委託料

ネットワーク断線の早期復旧や、機器の故障等に対応するため、引き続きネットワークの管理保守を委託しました。

・一人一台端末予備機購入

一人一台端末はＧＩＧＡスクール対応品であり一般流通モデルではないため、故障等を見越して予備機５０台を購入しました。

・校内無線 LAN 配線業務委託

特別支援学級には、一人一台ＰＣ用のネットワークを整備しました。

・校務用ＰＣ（教育用ＰＣ）購入

平成３０年に購入した教師用ＰＣ７０台の更新を行いました。

【教育総務課】

○小学校就学援助経費　　22,102 千円

経済的理由により就学困難な児童の保護者に対して、学用品費等の援助を行いました。

(児童に対する支給実績)

支給費目	件数	支給総額（円）	一人当たり（円/年）
学用品費等	334	7,475,760	22,383
うち新入学用品費（R5 入学後）	(5)	(270,300)	54,060
うち新入学用品費（R6 入学前）	(30)	(1,711,800)	57,060
うち学用品費・通学用品費	(299)	(3,817,380)	11,892
うちオンライン通信費	(259)	(1,675,980)	6,471
修学旅行費	56	1,238,738	22,120
校外活動費	58	142,600	2,459
社会科見学活動費	38	93,320	2,456
医療費	56	318,450	5,687
学校給食費	299	12,833,284	42,920

準要保護世帯の認定状況（小学校）

	Ｒ元	Ｒ2	Ｒ3	Ｒ4	Ｒ5
認定者数（人）	349	335	329	303	288
全児童数（人）	2,330	2,278	2,308	2,312	2,273
認定率（%）	14.98	14.71	14.25	13.11	12.67

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	2	3	学校整備費	475,019 千円	174,434 千円	376～379

【教育総務課】

○工事請負費　　21,260 千円

緊急度を考慮し計画的に小学校施設の整備充実に努めました。

主な工事請負費内容

学校名	工事名称	金額（千円）
第四小学校	放送設備取替工事	2,937
第五小学校	正門設置工事	1,298
三会小学校	高圧受変電設備改修工事	12,947

○建築非構造部材の耐震化工事　　92,982 千円

近年の大規模な地震では天井材や外壁など、いわゆる「非構造部材」の落下による被害も発生しており、また災害時における避難場所としての必要な機能が発揮できるよう外壁の耐震対策を行っています。

年次計画で更新を進めており、令和５年度は高野小学校の工事を行いました。

学校名	業務名称	金額（千円）
高野小学校	外部改修工事	89,309

○降灰防除事業工事　　23,877 千円

現在設置してあるエアコンは、雲仙・普賢岳噴火災害時に降灰対策として設置されたもので、設置後 30 年余りが経過し、老朽化により稼働していない機体も多くあります。

また、交換用部品も既に製造中止となっており、修理対応ができない状況となっています。

このため、年次計画で更新を進めており、令和５年度は三会小学校のエアコン 20 台を更新し、児童の学習環境の整備・充実を図りました。

学校名	工事名称	金額（千円）
三会小学校	校舎エアコン更新工事	22,201

○照明設備化ＬＥＤ事業工事　　21,334 千円

学校施設の照明は、ほとんどが蛍光灯を使用している状況であります。蛍光灯の生産が終了しつつあり交換用部品が入手困難で修理対応ができない状況となっています。

このため、年次計画で更新を進めており、令和 5 年度は高野小学校（Ⅰ期)、湯江小学校の照明設備計 490 基を更新し、生徒の学習環境の整備・充実を図りました。

学校名	工事名称	金額（千円）
高野小学校	照明ＬＥＤ化工事（Ⅰ期）	6,563
湯江小学校	照明ＬＥＤ化工事	12,947

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	3	1	学校管理費	66,849 千円	61,217 千円	378～383

【教育総務課】

○各種施設管理委託料　　9,112 千円

校舎監視業務や各種法定管理業務委託等により、施設の維持管理と安全対策に努めました。

○校務支援システム利用料　　1,452 千円

教職員の業務負担、長時間労働を軽減し、教育の質を向上させることとして導入した校務支援システムにより働き方改革等の推進を図りました。

○学校管理備品購入費　　2,070 千円

器具の整備を行い、学校教育のよりよい環境づくりに努めました。

【備品購入の内訳】

品　　名	学　校　名	金　　額
生徒用机・椅子	第二中・三会中・有明中	884 千円
大判プリンター	第三中	396 千円
その他机・イス	三会中・有明中	316 千円
木製回転書架	第一中	185 千円
その他	市内各中学校	289 千円

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	3	2	教育振興費	68,398 千円	64,155 千円	382～387

【教育総務課】

○教育振興備品購入費　　723 千円

教育振興のために体育器具等を購入して学校教育のよりよい環境づくりに努めました。

【備品購入の内訳】

品　目	学　校　名	金　額
バストロンボーン	第一中	607 千円
バレー支柱	第二中	116 千円

【学校教育課】

○野外宿泊学習事業（中学校）　　1,330 千円

自然に親しませ、豊かな社会性と心身の訓練を培うことをねらい計画しました。
また、ジオパークについて調べ、火山とともに生活する人々の暮らしや歴史を学習し、自然を守り郷土を愛する心を育てることをねらいの一つとしました。

・実施中学校　５校　二中のみ日帰り
・活動場所　　長崎県立千々石少年自然の家
・日　　程　　１泊２日
・活動内容　　ジオパーク学習、天体観測、野外炊さん等

○学校司書配置事業（中学校）　　4,967 千円

学校図書館の環境整備の充実や、生徒の読書活動の推進を図るために全中学校に学校司書を配置しており、その結果、不読者率１％以下を維持することができました。また、貸し出し冊数や入室者数、レファレンス（資料の紹介、提供）数が増える等、図書館教育の充実を図ることができました。

・各中学校に学校司書を１人配置（計５人）
・１日６時間の週３日配置

■貸出冊数の推移（生徒一人当たりの年間平均貸出冊数）

区分	Ｈ２９	Ｈ３０	Ｒ元	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４	Ｒ５
中学校	23.8	25.5	25.3	29.4	30.1	27.3	28.9

■不読者率（１か月に１冊も本を読まなかった者の割合）

区分	Ｈ２９	Ｈ３０	Ｒ元	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４	Ｒ５
中学校	1.12%	0.66%	0.49%	0.73%	0.25%	0.01%	0.00%

※ 島原市教育振興基本計画　目標　不読者率１％以下

○学習支援員事業（中学校）　8,820千円

中学校において普通学級に在籍している生徒のうち、教育上特別な支援を必要とする障害のある生徒に対して、学校生活上の介助や学習活動上の支援を行いました。その結果、発達障害を含む障害のある生徒の一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行うことができました。

・中学校３校に支援員を１人配置、中学校２校に支援員を２人配置（計７人）
・１日５時間の週５日配置

○心の教室相談事業　4,041千円

学校において、生徒が悩み等を気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者的な存在である「心の教室相談員」を生徒の身近に配置し、生徒や保護者の悩みを聞くなどの相談活動を実施し、生徒がゆとりを持てるような環境を提供しました。

（職務）

・生徒の悩み相談や話し相手、家庭訪問等を実施し、学校における教育相談を行います。
・地域における情報収集、地域と学校の連携及び支援を行います。
・その他、学校教育活動の支援を行います。

（配置数）

・各中学校に１人ずつ配置

（相談延べ人数）　（単位：人）

区　分		H２９	H３０	R元	R２	R３	R４	R５
１年	男	２５１	４１８	４９５	７８	２２	１９８	１６３
	女	７７	３３２	４６５	１９２	１３９	２６５	２０１
２年	男	６７８	２９１	２８２	３５３	４３６	２３	２０
	女	３１８	３４７	１１７	４１４	３１４	３７６	３３３
３年	男	５６	３００	６０９	１６５	４５３	４７８	４２５
	女	３３９	３２０	３３０	３３２	５９０	５６７	４４６
延べ人数計		１，７１９	２，００８	２，２９８	１，５３４	１，９５４	１，９０７	１，５８８

・心の教室相談員等連絡協議会を２回開催した。

○指定研究校補助金　168千円

毎年、中学校の１～３校程度（小・中学校で５校）を研究校に指定しています。指定を受けた学校は、自校の実情に応じた研究テーマを設定し、最終年度に研究成果を発表しています。

・１つのテーマに沿って３年間学校単位で研究に取り組むことで教師の指導力や授業力の向上を図ることができました。
・学校訪問や研究授業における指導助言を行いました。

令和５年度中学校研究指定校（１校）

学校名	研究テーマ	指定期間
有明中	豊かな表現力を持ち、生き生きと活動する生徒の育成 ～授業改善と学びの習慣化に向けた取組を通して～	Ｒ４～Ｒ６年度 ２年目

【教育総務課】

○ＩＣＴ推進事業経費　　4,855 千円

・フィルタリングソフト

ＧＩＧＡスクール一人一台パソコンが、インターネット利用時に有害サイト等へアクセスできないようにするためのフィルタリングソフトを購入しました。

・ＧＩＧＡスクールネットワーク管理保守業務委託料

ネットワーク断線の早期復旧や、機器の故障等に対応するため、引き続きネットワークの管理保守を委託しました。

・校内無線 LAN 配線業務委託

特別支援学級には、一人一台ＰＣ用のネットワークを整備しました。

○中学校就学援助経費　　24,041 千円

経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対して、学用品費等の援助を行いました。

（生徒に対する支給実績）

支給費目	件数	支給総額（円）	一人当たり（円/年）
学用品費等	274	10,327,520	37,692
うち新入学用品費（R5 入学後）	(4)	(252,000)	63,000
うち新入学用品費（R6 入学前）	(59)	(3,717,000)	63,000
うち学用品費・通学用品費	(211)	(4,941,810)	23,421
うちオンライン通信費	(210)	(1,416,710)	6,746
修学旅行費	67	2,992,796	44,669
校外活動費	46	108,225	2,353
医療費	27	143,110	5,300
学校給食費	204	10,469,185	51,319
通学費	0	0	0

準要保護世帯の認定状況（中学校）

	Ｒ元	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４	Ｒ５
認定者数	172 人	181 人	197 人	208 人	206 人
全生徒数	1,047 人	1,131 人	1,112 人	1,127 人	1,092 人
認定率	16.43%	16.00%	17.72%	18.46%	18.86%

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	3	3	学校整備費	371,172 千円	231,879 千円	386～389

【教育総務課】

○工事請負費　28,956 千円

緊急度を考慮し計画的に中学校施設の整備充実に努めました。

主な工事請負費内容

学校名	工事名称	金額
第一中学校	体育館床板改修工事	27,005 千円

○建築非構造部材の耐震化工事　　148,574 千円

近年の大規模な地震では天井材や外壁など、いわゆる「非構造部材」の落下による被害も発生しており、また災害時における避難場所としての必要な機能が発揮できるよう外壁の耐震対策を行っています。

年次計画で更新を進めており、令和５年度は第一中学校の工事を行いました。

学校名	業務名称	金額
第一中学校	外部改修工事（１工区）	70,589 千円
第一中学校	外部改修工事（２工区）	76,120 千円

○降灰防除事業工事　　24,342 千円

現在設置してあるエアコンは、雲仙・普賢岳噴火災害時に降灰対策として設置されたもので、設置後３０年余りが経過し、老朽化により稼働していない機体も多くあります。また、交換用部品も既に製造中止となっており、修理対応ができない状況となっています。

このため、年次計画で更新を進めており、令和５年度は第三中学校のエアコン２１台を更新し、生徒の学習環境の整備・充実を図りました。

学校名	工事名称	金額
第三中学校	校舎エアコン更新工事	22,835 千円

○照明設備ＬＥＤ化事業工事　　19,790 千円

学校施設の照明は、ほとんどが蛍光灯を使用している状況であります。蛍光灯の生産が終了しつつあり交換用部品が入手困難で修理対応ができない状況となっています。このため、年次計画で更新を進めており、令和５年度は有明中学校の照明設備５４５基を更新し、生徒の学習環境の整備・充実を図りました。

学校名	工事名称	金額
有明中学校	照明ＬＥＤ化工事	18,404 千円

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	4	1	社会教育総務費	67,851 千円	57,035 千円	390～407

【社会教育課】

○市民文化講座経費　　44 千円

市民の文化に関する教養の向上と興味関心を高めるために開催し、島原の歴史等について学んでいただくことができました。

第 224 回市民文化講座「ふるさとへの愛～宮﨑康平・和子ご夫妻と長崎の文学～」	参加者数　38人
第 225 回市民文化講座「これからの日米親善人形交流 ― シドニー・ギューリックと渋沢栄一の未来観から学ぶこと」	参加者数　41人
第 226 回市民文化講座「絵図が語る浜城の景観」	参加者数　55人
第 227 回市民文化講座「工芸の美、工芸を楽しむ」	参加者数　59人
第 228 回市民文化講座「地域社会における伝統芸能の伝承と肥前島原子ども狂言」	参加者数　33人

○梅林俳句会経費　　6 千円

俳句を通した市民の文化交流を図ることができました。

参加者数	３０人

○市美術展経費　　428 千円

市民の鑑賞と美術活動の場としての交流を図ることができました。

出品者数	２４１人
出品点数	３９０点
入場者数	９８２人

市美術展

○自主事業運営経費　　1,787 千円

子供たちに文化体験の機会を設けるため、通年で「肥前島原子ども狂言」を開催し、子供たちが伝統文化に親しみました。

肥前島原子ども狂言

・体験型事業

名　称	肥前島原子ども狂言 （５月～３月、計２１回）
実参加者数	３２人

・映画「祈り～長崎に幻を想う刻～」上映

島原市民音楽祭

○市民音楽祭経費　　378 千円

本市における音楽の普及向上を図ることができ、観衆に感動を届けることができました。

参加団体数	２６団体
入場者数	１，０１７人

○文化財経費　　17,078 千円

指定文化財の保護と活用、国指定史跡「旧島原藩薬園跡」の管理、肥前島原松平文庫の公開、修復、マイクロフィルム化等を行いました。

・文化財数　国指定５　国登録３９　県指定１１　市指定７８

・肥前島原松平文庫　来庫者数　３３９人

マイクロ撮影数　１３８点(５，８０４コマ)

・薬園跡　　入場者　６４８人

○旧島原藩薬園跡整備事業費　　5,474 千円　（シルバー除草　2,066 千円含む）

薬草や薬木の植え替え整備を行うとともに除草等による維持管理に努めました。

○埋蔵文化財範囲確認調査事業経費　　8,058 千円

開発行為対応のための埋蔵文化財発掘調査等の事業を行いました。

・埋蔵文化財発掘調査　９遺跡(東空閑城跡、下源在高野遺跡、楠沢上遺跡、下雨粒木遺跡、上松高野遺跡、大野原遺跡、下宮遺跡、小原下遺跡、山崎遺跡)

島原城跡国指定に向けて総合調査事業を行いました。

・島原城跡総合調査検討会議　１回開催

○古文書調査事業　　2,632 千円

松平文庫及び島原城が所蔵する未整理資料について、文化庁調査官の実地指導及び助言の下、調査を実施しました。令和３年度から令和５年度までの調査成果をまとめた調査報告書を刊行しました。調査報告書には岩﨑九州大学准教授をはじめ、各専門分野の視点から解説文を執筆していただきました。本事業は、令和５年度で終了しました。

○島原市文化財保存活用地域計画　　5,719 千円

島原市に所在する文化財を「島原の歴史」等から抽出し現地調査等を行い、全体的な保存・活用の計画を作成しています。(令和３年度～令和６年度)

【令和５年度実績】
・未指定文化財リストアップ　２１１件、現地調査　５５件
・ワークショップ（１地区）三会地区
参加者数１２人（延べ人数）
・作成委員会　１回開催

○公民館学級運営費　　1,536 千円

市民のニーズに応じた各種講座・学級を開設し、自ら学ぶ生涯学習の意欲が高まりました。

・三会公民館学級運営費　199 千円
・杉谷公民館学級運営費　167 千円
・森岳公民館学級運営費　221 千円
・霊丘公民館学級運営費　250 千円
・白山公民館学級運営費　262 千円
・安中公民館学級運営費　171 千円
・有明公民館学級運営費　266 千円

学級名	学級数	実施回数	参加人員（延べ）
青年教室	１学級	１回	９０人
女性学級	９学級	７７回	８７４人
家庭教育学級	７学級	２６回	２，９０９人
高齢者学級	７学級	６２回	１，０７６人
公民館自主講座	２８学級	７５回	８０６人
合計	５２学級	２４１回	５，７５５人

○放課後子ども教室推進事業経費　　2,537 千円

・スクールキッズ

夏休み中に公民館において開設し、生活リズムの定着化と自学の習慣化を図りました。

７月２４日～８月３日（各４日間）全７地区公民館

参加人員 延べ６７１人

夏休みスクールキッズ

・放課後子ども学習室

市内全小・中学校において開設し、自学の習慣化を図りました。

４月～３月（長期休業中を除く）
実施日数　延べ　１，５４３日
参加人員　延べ３３，２６２人

・夏休み稽古館

対象は小学生であり、初級コース、中級コース各全７回実施しました。
内容は論語の素読、古典の音読と暗唱を行い、古典文学に親しむことができました。
参加者数　延べ６８人

○通学合宿支援事業経費　　75 千円

通学合宿は、小学校区単位で３年生から６年生までを対象として、３泊４日の生活体験を公民館等で実施し、たくましく生きる力を育む事業です。森岳地区のみ実施しました。

○地域・家庭教育力活性化推進事業費　　6 千円

地区ごとに家庭教育学級（家庭教育・健康教育講座・思春期子育て講座）を実施しました。

・健康教育講座　　開催数　１回　参加者数　１８５人

（回数及び人数は、女性学級、家庭教育学級、高齢者学級の再掲）

・思春期子育て講座　　開催数　２回　参加者数　　５７人

（回数及び人数は、家庭教育学級、健康教育講座の再掲）

○子ども読書活動推進事業費　　32 千円

第三次島原市子ども読書活動推進計画の取組として、長崎県立大学准教授による社会教育講演会、図書ボランティア養成講座、進級・進学準備講座、図書ボランティア研修会を実施しました。

○成人式経費　　373 千円

故郷しまばら二十歳の集い

人生の節目である二十歳を迎えられた方をお祝いするため、２０歳前後の若い方たちが主体となって「故郷しまばら二十歳の集い」式典を開催しました。

・開催日　令和６年１月３日（火）

・式典対象者　４８９人

・出席者　３６１人

○少年センター運営経費　　4, 405 千円

少年犯罪・非行等の未然防止のために補導活動、相談活動、環境浄化活動を実施しました。

※令和５年度実績

補導件数１３件、相談件数４件、白ポスト回収１４３点

少年センター補導委員会

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	4	2	公民館費	120,582 千円	110,257 千円	406～421

【社会教育課】

○公民館運営費　　64,479 千円

公民館の施設・設備等の保守・管理を行い、利用しやすい環境づくりを行いました。

令和５年度公民館利用状況

区分	公民館事業		各種団体		趣味・サークル		官公署他		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
有明	78	2,040	187	2,879	1,148	7,385	312	10,382	1,725	22,686
三会	40	440	127	2,648	356	2,254	264	6,600	787	11,942
杉谷	38	891	206	6,016	856	7,800	210	6,385	1,310	21,092
森岳	84	2,223	234	4,075	1,355	11,150	491	12,407	2,164	29,855
霊丘	58	1,131	417	6,003	886	7,587	232	4,712	1,593	19,433
白山	33	522	137	3,127	822	9,332	241	7,705	1,233	20,686
安中	37	689	146	2,335	323	2,492	175	6,950	681	12,466
計	368	7,936	1,454	27,083	5,746	48,000	1,925	55,141	9,493	138,160

主な施設整備

・安中公民館高圧変電設備工事　　１１，７９２千円

高齢者学級

女性学級

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	4	3	図書館運営費	70,508 千円	69,278 千円	420～423

【社会教育課】

○図書館運営経費　　69,278 千円

島原図書館、有明図書館は、指定管理者として、一般財団法人　島原市教育文化振興事業団へ管理運営を委託しました。

（再掲）図書館指定管理料　　57,429 千円

・島原図書館

開館日数	２８９日	登録者数	５４，７３６人
利用者数	２８，６６７人	貸出冊数	１４６，９５５冊
視聴覚資料貸出点数	２，４２９点	蔵書数	１３２，５４９冊
自主事業	おはなしのじかん、夏休み工作教室、手作り講座、読書感想画展等を実施。		

・有明図書館

開館日数	２８８日	登録者数	５４，７３６人
利用者数	１０，９７２人	貸出冊数	６８，０４４冊
視聴覚資料貸出点数	１，４９８点	蔵書数	８５，８２０冊
自主事業	おはなしポケット、手作り講座、子供向け講座等を実施。		

※登録者数については、両図書館共通の貸出カードを交付するため同数となっています。

※蔵書数には、視聴覚資料を含みます。

おはなしのじかん

科学教室

（施設整備）

島原図書館……空調機冷温温水ポンプ交換　　照明器具ＬＥＤ化　パソコン１台購入

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	4	4	文化会館運営経費	79,066 千円	78,726 千円	422～425

【社会教育課】

○文化振興経費　　78,726 千円

島原文化会館、有明文化会館は、指定管理者として、一般財団法人　島原市教育文化振興事業団へ管理運営を委託しました。

（再掲）島原文化会館　指定管理料　　35,189 千円

開館日数	３１１日
利用人数	６０，４７９人
利用回数	９３０回
自主事業	映画上映会、スプリングコンサート、梅沢富美男公演、島原新春寄席、しまぶん de シネマなど

（再掲）有明文化会館　指定管理料　　33,104 千円

開館日数	３０８日
利用人数	３４，４２７人
利用回数	１，４８６回
自主事業	大ホールでピアノをひいてみませんか？、いきいき体操教室、カラオケまつり、アロマヨガ教室、はじめてのピラティスなど

はじめてのピラティス

（施設の整備）

島原文化会館…大ﾎｰﾙ空調機冷媒漏えい修理
中ﾎｰﾙトイレ小便器取替（８器）
大ﾎｰﾙ屋上防水補修
大ﾎｰﾙ外壁修繕
中ﾎｰﾙｶﾞｽﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ室外機修繕

有明文化会館……大ﾎｰﾙ舞台照明スポットライト購入
大ﾎｰﾙ舞台音響備品購入（オーディオレコーダープレーヤー、
コンデンサーマイク、フレキシブルマイク、マイクベーススタンド）
冷温水発生機燃料配管フレキシブルチューブ交換
研修室（ブラインド修繕　床タイルカーペット張替え　雨漏り修繕）

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	5	1	保健体育総務費	45,644 千円	38,242 千円	424～427

【学校教育課】

○学校体育の質的向上と部活動の充実費　　8,797 千円

本市児童・生徒の体力向上に向け、競技力向上（特にジュニア層）を図るため、教員の質向上と優秀指導者の確保および体育環境の充実を図りました。

・部活動消耗器材費　591 千円
・部活動充実費　135 千円
・部活動運営費補助金　1,165 千円
・長崎県中学校総合体育大会選手派遣費補助金　2,529 千円
・島原市中学校体育大会補助金　2,821 千円
・中学校総合体育大会九州・全国大会派遣費補助金　1,556 千円

○児童・生徒及び教職員の各種健康診断の実施　　5,246 千円

島原市立小･中学校における児童生徒及び職員の健康の保持増進を図るため、学校保健安全法に則り、児童生徒及び教職員の各種健康診断を実施しました。

・児童・生徒検診（結核、心臓、尿）　2,463 千円
・教職員検診（胃、結核、血液、心電図、聴力、腎臓、尿）　2,752 千円
・心の健康ストレスチェック事業　31 千円

○フッ化物洗口推進事業　　433 千円

う歯予防及び低減に向けて、全小・中学校においてフッ化物洗口を実施しました。

・消耗品費（洗口用紙コップ代他）　149 千円
・医薬材料費（洗口用薬剤代）　259 千円

（実施率）Ｈ２７年度　　３０％
Ｈ２８年度　１００％
Ｈ２９年度　１００％
Ｈ３０年度　１００％
Ｒ　元年度　１００％
Ｒ　２年度　１００％
Ｒ　３年度　１００％
Ｒ　４年度　　９２％（コロナウイルス感染症予防のため１校未実施）
Ｒ　５年度　１００％

款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	5	2	スポーツ振興費	1,187,726 千円	950,758 千円	426～437

【スポーツ課】

○平成新山島原学生駅伝　　16,128 千円

駅伝大会を島原市で開催することにより、駅伝を通しての交流都市を目指し、平成新山を冠とする大会として認知度を高め、魅力ある島原の情報を広く県内外に発信しました。

〈参加チーム数〉

男子	女子	合計
24 チーム	11 チーム	35 チーム

○(スポーツ振興総務経費)スポーツ大会　　236 千円

〈開催実績〉

大会	期日	対象	参加者数
市民親睦サッカー大会	4 月 23 日	一般	180 人
市民親睦ソフトボール大会	7 月 16 日	一般	98 人
市民親睦ソフトバレーボール大会	7 月 16 日	一般	32 人
少年軟式野球大会	10 月 14 日	中学生	100 人
少年ソフトボール大会	12 月 9 日	小学生	160 人
市民親睦テニス大会	12 月 10 日	一般・高校生	40 人
市民親睦バドミントン大会	2 月 18 日	一般	26 人
市民親睦卓球大会	2 月 25 日	小・中・高・一般	114 人
合計	8 回		750 人

○島原市民体育祭　　1,823 千円

広く市民各層の体育・スポーツの普及振興と競技力の向上を図り、あわせて市民相互の親睦融和を深め、明るく健全な郷土島原の発展に寄与するため島原市民体育祭を開催しました。

＜開催実績＞

区分	期日	参加者数
市民体育祭大運動会	10 月　8 日	※雨天中止
市民体育祭各種競技会（18 競技）	10 月　1 日 ※一部競技は別日程	1,280 人
合　　計		1,280 人

○（スポーツ振興総務経費）有馬スポーツ賞　　268 千円

＜受賞者数＞

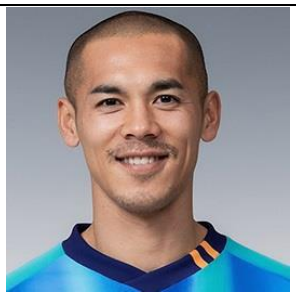
区分	小学校	中学校	合計
個人	5 人	9 人	14 人
団体	―	6 団体	6 団体

○「夢の教室」公演事業　　4,501 千円

小学 5 年生及び中学 2 年生を対象に、日本サッカー協会に「夢先生」として登録しているスポーツ選手（現役トップアスリート等）を招へいし、実体験に基づく講義や実技指導をとおして「夢を持つことの大切さ」や「仲間と協力することの大切さ」を学ぶ機会を提供し、一人でも多くの子どもたちに夢を持つことのすばらしさを伝えることで、心の教育の充実を図りました。

＜開催実績＞

開催校	学級数	夢先生の人数
14 校 （小学校 9 校・中学校 5 校）	26 クラス （小学校 14 クラス・中学校 12 クラス）	13 人

		
6 月 19 日（月）	6 月 19 日（月）	6 月 20 日（火）
三中	湯江小・三会中	五小
藤田　安澄 （フットサル）	奥井　諒 （サッカー）	阿部　華恵 （ハンドボール）
6 月 20 日（火）	6 月 21 日（水）	6 月 21 日（水）
三会小・大三東小	三小	二小
鶴岡　剣太郎 （スノーボード）	荒田　雅人 （サッカー）	山下　芳輝 （サッカー）

6 月 22 日（木）	6 月 22 日（木）	7 月 3 日（月）
一小	四小	一中
岡田　麻央 （バスケットボール）	阪本　章史 （ＢＭＸ）	河村　崇大 （サッカー）
7 月 4 日（火）	7 月 5 日（水）	7 月 6 日（木）
一中	有明中	高野小・有明中
後藤　圭司 （競輪）	泊　志穂 （サッカー）	ＷＩＮＤＹ　智美 （総合格闘技）
7 月 7 日（金）		
二中		
山田　隆裕 （サッカー）		

○ドリームサッカー事業　　1,245 千円

サッカー元日本代表選手の華麗な技術やスピードなどをみることで、子ども達へ夢を与える機会を創出しました。また、市民とのドリーム・サッカーを通じた交流を積極的に進め、本市のスポーツに対する意識高揚や更なるスポーツ振興、地域の競技力アップに努めることで交流人口の拡大と地域の活性化を図りました。

＜開催実績＞

内容	参加人数	対象	期日
サッカー指導者クリニック	28 人	少年少女サッカーチーム指導者等	2 月 17 日
少年少女サッカー教室	143 人	小学５～６年生のサッカー経験者	2 月 18 日
親善試合 「ドリーム・ゲーム」	2,303 人	ドリームチーム対島原市代表チーム	2 月 18 日
ドリーム抽選会（出場選手のサイン入りボールなど）	2,303 人	来場者	2 月 18 日

○体育施設ＬＥＤ照明更新事業　　8,855 千円

体育施設に設置している照明について、水銀ランプが 2021 年から製造及び輸出入禁止になったことに伴い、ＬＥＤ照明への更新が必要になったことから、令和 4 年度にリースにより体育施設の照明をＬＥＤ照明へ更新しました。

＜更新施設＞

島原復興アリーナ　メインアリーナ
島原復興アリーナ　サブアリーナ
島原市霊丘公園体育館・弓道場　体育館
島原市霊丘公園体育館・弓道場　弓道場
島原市営総合運動公園庭球場
島原市営平成町人工芝グラウンド
島原市有明プール
島原市立第二中学校夜間照明施設
島原市有明の森運動公園

〇施設管理の状況

施設名称	運営経費	運営経費のうち指定管理料	指定管理者
島原復興アリーナほか周辺施設	75,717 千円	60,534 千円	(一財)島原市教育文化振興事業団
	主な自主事業	・無料開放デー　・運動教室　・ヨガ教室 ・復興応援コンサート　・グランドピアノを弾こう	
	施設整備	※高圧受変電設備改修、※サブアリーナ非常用発電機改修、屋外灯用地中配線修繕、龍馬像クラック修繕、龍馬像塗装修繕、スケートボード場ランプ修繕、監視カメラ（15,183 千円）	
陸上競技場ほか周辺施設	32,573 千円	26,935 千円	(一財)島原市教育文化振興事業団
	主な自主事業	・無料開放デー　・無料ウォーキング ・ジュニア陸上教室　・ジュニアマラソン教室 ・キッズサッカー教室	
	施設整備	北側入口カラー舗装修繕、貯水用タンク加圧ポンプ修繕、路上案内板設置、球場グラウンド修繕、電気計時計測装置保守点検業務委託、バッティングケージ購入、スターティングブロック購入（5,638 千円）	
霊丘公園体育館・弓道場ほか周辺施設	49,009 千円	47,732 千円	(一財)島原市教育文化振興事業団
	主な自主事業	・ジュニアバレーボール教室　・卓球教室 ・初心者弓道教室　・やさしいヨガ教室 ・体育館 100 円開放デー　・空手教室 ・水中ウォーキング　・クロール水泳教室 ・ワンポイント水泳教室　・プール無料開放デー ・プールでゴムボートにのっちゃおっ！	
	施設整備	霊丘公園体育館・弓道場安土修繕、温水プール換気扇修繕、仮設ペタンク場整備（1,277 千円）	

有明プール	24,086 千円		21,954 千円	(株)しまばらウェルネッサンス
	主な自主事業	・幼児水泳教室　・夏休み短期教室 ・保育園健康水泳教室　・学童保育水泳教室		
	施設整備	大プールろ過ポンプ修繕、小プール熱交換器修繕、ボイラー修繕プールカバー購入（2,132 千円）		
平成町人工芝グラウンド	15,952 千円		13,399 千円	(一社)長崎県サッカー協会
	主な自主事業	島原ＨＡＨＡＨＡサッカーフェスタ、女性のための生き生き健康教室		
	施設整備	屋外屋根修繕、観覧席手摺補強修繕、ミーティングルーム業務用空調機修繕、かんたんテント購入、人工芝ピッチ公認料（2,553 千円）		

○島原復興アリーナ電気設備改修事業　　10,208 千円　※再掲

九州電気保安協会により島原復興アリーナにおける電気設備点検が行われ、既存設備が「不適合」との点検結果報告により、改修の緩急度「至急」との報告を受けており、当該施設の適正な維持管理並びに施設運営のために改修を行いました。

【復興アリーナ高圧受変電設備改修】

点検結果により不適合と判断されたブレーカー取替並びにその他関連する内部機器などの改修を行いました。

【復興アリーナ サブアリーナ非常用発電機改修】

点検結果により不適合と判断された当該発電機不具合（白煙発生）に関して、その原因となる内部機器などの改修を行いました。

○島原市温水プール新築工事　　684,760 千円

本市の温水プールについては、築４９年が経過し、内外装や設備等の老朽化が著しい状況となっています。また、小学校のプールにつきましては、施設の老朽化が深刻な状況であるとともに、使用頻度に対する維持管理・修繕に要する費用が高コストであることが大きな課題となっています。

このようなことから、市民のスポーツの振興や健康増進に活用するとともに、九州大会規模の公式の大会ができるプールとして、また、学校プールの受け皿として、学校プールを集約化し水泳授業ができるプールとして必要な施設となることから、新たな温水プールの整備を進めています。

○全国高等学校総合体育大会事業　　1,979 千円

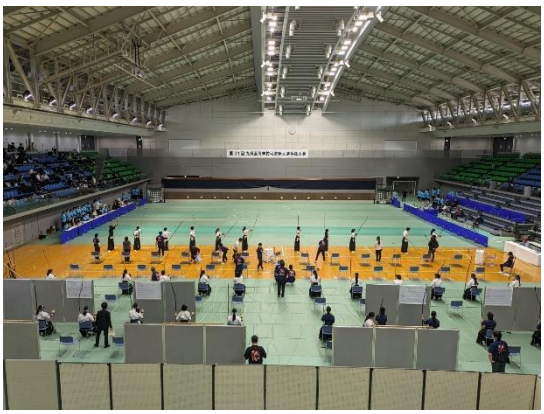
令和６年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会開催に向け、地元実行委員会を発足し、大会運営を参考にするため、令和５年度同大会の視察を行いました。

大会開催に向け、警察、消防、医師会等と連携し警備防災等危機管理計画をはじめ各種計画及び要項等を定めることができました。

また、九州高等学校弓道新人選手権大会をリハーサル大会（１１月３～５日）として開催し、競技運営役員・補助員の養成や大会運営にかかる各種確認ができました。

＜令和６年度全国高等学校総合体育大会島原市実行委員会設立総会 R5.6.11＞

＜九州高等学校弓道新人選手権大会(ﾘﾊｰｻﾙ大会) R5.11.3～5　於)島原復興アリーナ＞



款	項	目	目名	予算額	決算額	決算書の頁
10	5	3	学校給食費	243,443 千円	226,167 千円	436～439

【学校教育課】

○学校給食経費　　202,167 千円

児童・生徒の心身の健全な発達に資し、学校給食の充実を図りました。

・消耗品費　7,079 千円
・学校給食業務委託料　120,784 千円
・学校給食配送業務委託料　13,970 千円
・その他委託料　7,725 千円
・機械器具費　15,681 千円
・学校給食会運営費補助金　17,036 千円

共同調理場（第四小学校内）
食器・食缶洗浄機　購入

（安全及び衛生管理）

項目	内容	実施回数
学校給食施設・設備の点検	学校薬剤師と連携し、給食施設及び設備の点検	年３回（各学期毎）
学校給食施設消毒施工	ねずみ及び衛生害虫の侵入及び発生の防止	年５回
学校給食用食材の定期点検	食材の点検及び殺菌検査	年１回（3 納入業者）

（学校給食の充実）

研修会等名	内容	対象
学校給食献立案作成会（毎月）	献立原案について協議	栄養教諭、学校栄養職員
学校給食研究会（隔月）	食育の取組状況、献立の兼用、学校給食実施上の諸問題	給食会長、栄養教諭・学校栄養職員、給食主任

（完全給食実施状況）

名称	第二小 調理場	第三小 調理場	共同調理場	第五小 調理場	有明学校給食センター
食数	第二小　308 第一中　424	第三小　273 第二中　195 第三中　180	第一小　521 第四小　216 三会小　253 三会中　156	第五小　402	大三東小 267 高野小　80 湯江小　247 有明中　276
年間合計	136,901 食	120,845 食	215,853 食	76,781 食	162,514 食
主食回数	米飯給食　週３回、パン給食　週２回				